

プロポーザル方式における特定結果書

1. 業務名

令和6年度千曲川遊水地環境影響評価他検討業務
2. 所属事務所

千曲川河川事務所
3. 方式

簡易公募型プロポーザル方式
4. 公示日

令和6年2月22日
5. 選定通知日

令和6年3月14日
6. 特定通知日

令和6年4月18日

技術提案書提出者	特定の 有 無	特定されなかった理由
いであ（株）	○	
以下余白		

プロポーザル評価表（総合評価型） その1

1. 業務名 **令和6年度千曲川遊水地環境影響評価他検討業務**
2. 所属事務所 千曲川河川事務所
3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 選定通知日 令和6年3月14日
5. 特定通知日 令和6年4月18日

評価項目	評価の着目点				技術点/ 評価の ウェイト	A社 いであ（株）
						点数
予定技術者の 経験 及 び 能力	管理技術者	資格・実績等	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0
			業務執行技術力	平成25年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	4.0
			地域精通度	平成25年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	4.0
		成績・表彰	業務成績	平成31年度～令和4年度に担当した業務の技術者成績	16	15.0
			優良表彰	令和2年度～令和5年度の技術者表彰の有無	4	4.0
	担当技術者	資格・実績等	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0
			業務執行技術力	平成25年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	4.0
			地域精通度	平成25年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	4.0
		成績・表彰	業務成績	平成31年度～令和4年度に担当した業務の技術者成績	8	8.0
			優良表彰	令和2年度～令和5年度の技術者表彰の有無	2	2.0
実施方針・工程・表・実施そのほか	業務理解度		目的、条件、内容の理解度		10	8.7
	実施手順		実施フローの妥当性		10	6.0
			工程計画の妥当性		10	7.3
	その他		有益な代替案、重要事項の指摘		10	10.0
			業務の円滑な実施に関する提案		10	6.0
小計					100	87.0

プロポーザル評価表（総合評価型） その2

1. 業務名 令和6年度千曲川遊水地環境影響評価他検討業務
2. 所属事務所 千曲川河川事務所
3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 選定通知日 令和6年3月14日
5. 特定通知日 令和6年4月18日

評価項目	評価の着目点			技術点/ 評価のウェート	A社 いであ（株）
					点数
評価テーマに対する技術提案	全体	評価テーマ間の整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の整合性	10	7.3
	評価テーマ	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性	15	13.0
			着目点、問題点、解決方法等の適切かつ論理的な整理	15	15.0
			当該業務の難易度に相応しい提案	8	5.9
		実現性	提案内容の説得力	15	9.0
			提案内容を裏付ける類似実績	15	13.0
			利用しようとする技術基準、資料が適切	8	4.8
		独創性	高度の検討・解析手法の提案	8	4.8
			複数の既存技術を統合化する提案	6	0.0
小 計				100	72.8
合 計				200	159.8

随意契約理由書

契約業者名： いであ（株）

業務の名称： 令和６年度千曲川遊水地環境影響評価他検討業務

随意契約理由：

本業務は、千曲川河川事務所管内に計画する遊水地事業による既往の環境影響評価に基づくモニタリングを実施し、最新の事業計画を踏まえた環境影響評価を行うとともに、得られた環境情報の他必要な情報収集・整理を行い、各遊水地における生物多様性の損失を止め回復軌道に乗せるための取り組みであるネイチャーポジティブの取り組みを推進するための必要な検討を行う業務である。

本業務の実施にあたっては、高度な技術力と知識を必要とすることから、（簡易）公募型プロポーザル方式による選定を行った結果、上記業者は、技術提案書の内容が総合的に適した者と認められるので、特定したものである。

よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号の規定により、上記業者と随意契約を締結するものである。